



山口町 久米 歩未さん

私は、大塚製薬株式会社に勤務しています。1日でも早く先輩方に追いつけるように日々精進し頑張っています。将来は、自分の可能性を信じて、どんな事にも前向きにチャレンジし、キャリアアップをめざしたいと思います。

ふるさと自慢は、山口町は自然が豊かで食べ物がとてもおいしいことです。自然に恵まれた環境や生き生きと働く方々が住む山口町で生まれ育つことができ、本当に良かったと感じています。農家の後継者不足解消のため、ファームステイや農業体験を実施すればいいと思います。阿南市の良さを知ってもらうこともできます。また、空き家を合宿施設に利用すればいいと思います。

私は、阿波製紙株式会社のア南事業所で、原材料の受注管理の仕事をしています。また、野球が好きで、会社や地域のチームに参加しています。将来の夢は、自分で野球のチームを結成することです。

ふるさと自慢は、北の脇海水浴場です。私が生まれた平成8年7月には、「日本の渚100選」に認定されています。美しい景観を守ってほしいように、美化活動に積極的に参加したいと思っています。「野球のまち阿南」というように、野球で阿南市を活性化のある町にしていきたいです。そのためにも、プロ野球のキャンプなどを誘致して、子どもたちなどに、野球に興味を持ってもらいたいです。



中林町 横手 和人さん



那賀川町 高木 菜央さん

私は、徳島大学医学部保健学科で、看護師や保健師になるための勉強をしています。趣味はウォーキングと料理。将来は1日も早く、患者さんに安心感を与えられるような看護師として活躍したいです。また、働きながらも子育てし、看護教育に携わりたいです。

ふるさと自慢は、文化と科が合わさった豊かな町です。またアザラシのナカちゃんがあった町です。働きながらも子育てしやすい環境を整備することが必要だと思っています。働くお母さんへの手厚い支援や、子どもへの教育費、医療費の支援などです。また、阿南市で働くための雇用を増やしてほしいです。

私は、阿南工業高等専門学校 校の建築システム工学科で、建設工学や建築学を勉強しています。大学への進学も決まり一層勉学に励みたいと思います。部活は、卓球部に所属しています。将来は、さまざまな場所で活躍できる建築士になりたいです。

ふるさと自慢は、岩脇公園桜まつりです。ライトアップされた夜桜がきれいです。地域の方がたくさん来られているので、本当に愛されている場所だと感じます。

阿南市のまちづくりは、商店街の活性化に力を入れるべきだと思っています。車が無くても買い物ができる点や交流の場として活用できる点から、高齢者や学生にとって住みやすい町になると思います。



羽ノ浦町 阿部 廉太郎さん



新野町 福島 朱梨さん

私は、徳島文理大学短期大学部で保育の勉強をしています。子どもが歌いたい歌がすぐに弾けるように毎日ピアノの練習に励んでいます。将来は子どもたちに慕われ、保護者から頼りにされる幼稚園教諭になりたいです。

ふるさと自慢は、新野町では、みんなで町を元気にしよう、地域資源の竹林の景観を生かしたコンサートを行っています。

核家族が増えてきています。子どもが病気になったときにどのように対処したらいいのかかわらなくて、不安に思われている親御さんも多いですが、病児病後児保育を充実させることが、子育て支援に重要だと思っています。



輝かしい2017年の新春に成人式を迎えられる皆さん、ご成人おめでとうございます。これからの阿南市の若き担い手として活躍されることを期待しています。

新春企画 新成人と市長による

新春座談会

去る11月20日、14人の新成人と岩浅市長が「市長と語るう〜私の夢、阿南市の未来〜」をテーマに、阿南市の自慢やPRの仕方、将来のまちづくりなどについて語り合いました。



吉井町 町田 咲季さん

私は、トヨタ名古屋自動車大学の女性シヨールームスタッフ科で、シヨールームの仕事に必要な接客対応や車の知識などを学んでいます。将来は、徳島県内でシヨールームスタッフとして活躍したいです。また、世界旅行してみたいです。

ふるさと自慢は、お松大権現、加茂谷鯉まつり、太龍寺、午尾の滝、アナムシオイガイなどです。

いろいろな世代が、元気に楽しく暮らせるまちづくりをしてほしいです。そのためにも商業施設などが増えてほしいです。また、市民自身がいちいちづくりについて、生活の中で気付き考え発案していくことも重要だと思っています。



福井町 大村 郁弥さん

私は、徳島文理大学人間生活学部児童学科で、教員になるための勉強をしています。趣味は、軟式野球やウォーキングをすることです。野球では、春季リーグで予選を勝ち抜き、全国大会に出場するのが目標です。将来は、小学校の教員になり、児童に充実した教育環境を整えたいです。

ふるさと自慢は、福井町は竹林が多く、たけのこの名産地です。また、福井川はきれいな川で、絶滅危惧種オヤニラミが生息しています。

阿南市の活性化策は、町に光を増やすことです。夜、ウォーキングをしていると、暗いと感じる時があります。道路に外灯を増やすなどすれば、町が明るくなり、「光のまち」になると思います。



橋町 木本 翔さん

私は、琉球大学理学部海洋自然科学科で魚の勉強をしています。趣味はサッカー、釣り、筋トレ。将来は、水産研究所(美波町)に就職し、イカの研究がしたいです。イカの生態に興味があります。

ふるさと自慢は、橋町で行われている「けんかだんじり」です。小学校の時は、だんじりに乗って太鼓をたたきました。また、高校3年間は、だんじりを引っ張りました。

高齢化社会が進んでいます。高齢者に優しいまちづくりを行ってほしいです。例えば、バスや汽車の公共交通機関の充実などです。また、若者の町離れを防ぐためにも、魅力的な就職先が増えるといいと思います。



椿町 山田 雅也さん

私は、穴吹情報公務員カレッジのデジタルクリエイティブ学科で、ゲームプログラムやウェブページ作成の勉強をしています。将来は、たくさんの人に遊んでもらえるゲームを作りたいです。

ふるさと自慢は、椿町は自然豊かで、山・海から採れる物はとてもおいしいです。また、四国最東端の温泉「かもだ岬温泉」があり、温泉から見える景色はともきれいです。

子どもの数がだんだん減っています。地域にもっと人が住んでくれるようになってほしいです。そのために、椿町ならヒウオ漁やアサギマダラなど、地域の魅力をもっとアピールしていくと良いと思います。



中大野町 中道 凜さん

私は、徳島文理大学の短期大学部食物専攻で、栄養士になるための勉強をしています。覚えることや内容などが多いですが、日々とても充実しています。趣味は音楽を聞くことです。将来は食に関する職業に

就いて人の役に立ちたいです。ふるさと自慢は、大野地区には阿南西部公園があり、どの年代の人からも人気のふれあいの場所です。また、大野地区は、とても人と人が親しいです。

私は阿南市がとても大好きです。暮らしやすく、落ち着いたからです。環境面では、住民が町のために清掃活動やリサイクル運動などをしたら、もっときれいな町になると思っています。



長生町 大川 奈美さん

私は、四国大学看護学部看護学科で看護師になるための勉強をしています。趣味はバーベキュー、ラフティングなどアウトドアの活動をする事。将来は大学で学んだ知識を生かして、病気の子どもや高齢者から信頼され、地域医療に貢献できる看護師になることです。

ふるさと自慢は、長生町は、自然豊かで住みよい町です。特に、明谷梅林は、春の訪れを告げる梅の花が咲き、県内各地からお花見に訪れた人々ににぎわいます。

超高齢化社会が進み、一人暮らしの高齢者も増加しています。高齢者を見守るためにも、地域内での交流はとても大切なものだと思います。



宝田町 武市 慎矢さん

私は、阿南工業高等専門学校で電気電子工学科で電気の専門知識を学習しています。趣味はバスケットボールで、社会人のクラブチームに所属しています。将来は、電気関係の仕事に携わり、社会で活躍できる技術者になりたいです。

ふるさと自慢は、宝田青年会です。イベントや清掃活動などボランティアで町おこしに取り組んでいます。中でも夏の花火大会は毎年多くの人が訪れ、楽しんでいきます。

阿南市は人口減少や高齢化が進んでいますが、若い世代が活躍できる市になってほしいです。そのために駅前商店街の空き店舗やLEDを有効活用して雇用の確保や町おこしに取り組んでほしいです。



柳島町 薄田 直弥さん

私は、岐阜大学で教員になるための勉強をしています。趣味は、野球観戦。将来は、徳島で教員になりたいです。また、家族と過ごす時間を長くし、楽しい毎日を通じたいです。

ふるさと自慢は、きれいな川や海がある自然豊かなところです。また、魚がおいしいことです。阿波踊りと渦潮は岐阜県でも、とても有名です。若い人の多い活気のある市になつてほしいです。そのためにも、子育て支援やサービスの充実が効果的だと思います。また、東京オリンピックのスポーツブームに乗って、スポーツ分野での発展もしてほしいです。



(司会) 企画部長 打樋 昌之

私は、四国大学生生活科学部児童学科で保育士になるための勉強をしています。また阿波踊りのサークルに入っています。将来は、子どもや保護者の方から信頼される元気で明るい保育士になりたいです。ふるさと自慢は、富岡町の秋祭りです。6町でだんじりを出し、鳴り物をたたく町がにぎやかになります。また、牛岐城趾公園は、展望台までの階段がライトアップされていて、イルミネーションが光り輝き、とてもきれいです。イベントでは、光輝くオブジェが設置され、園内はさらに華やかになります。

多くの人が集まる施設を誘致すれば、若い人たちも遊べる場所が増え、にぎやかになり、町も潤うと思います。



富岡町 細川 結友さん

座談会の一コマ

打樋企画部長の司会進行で座談会が始まりました。最初に、岩浅市長から阿南市の特色と進行中の主な施策について紹介があり、新成人の皆さんの自己紹介の後、それぞれが自分の夢や理想の阿南市について意見を発表しましたが、市長と会話は緊張気味でしたが、市長と会話は交わすうちに少しずつ笑顔が見られるようになり、活発な意見交換が行われました。最後にみんなで記念撮影をして、LEDライトなどを記念品としてお持ち帰りいただきました。

市長あいさつ 人生80年代です。20歳は午前6時、目が覚める頃です。これから長いよつで、後2万日ちょっと。それぞれの立場で、夢を持って、一日一日を大切に生きてください。

若者が多い活気のあるまちづくりのために取り組んでいることはありますか。市長 生活するために必要な魅力的な企業に立地していただくことはもちろんのこと、子育て支援に力を入れています。例えば、平成28年7月から18歳までに医療費助成を拡大しました。結婚してどこに住もうかと考えた時、子どもを育てやすい環境が選ばれると思います。

高齢化社会が進んでいます。高齢者に優しいまちづくりとして取り組んでいることはありますか。

市長 運転免許の返納などで、病院や買い物に自力で行けない交通・買い物弱者が増えています。小型の「なかちゃんバス」を導入して、狭い街路でも入っているようにし、地域公共交通の利便性を高めたいです。また、民間の移動販売事業者と連携するなど、高齢者に優しいまちづくりを推進しています。

若者が多く集まる娯楽施設を誘致できませんか。

市長 若者に魅力的なまちづくりの一環として、要望を受けて羽ノ浦健康スポーツランド内に阿南市スケートパークを作りました。県外からも遊びに来ています。スケートボードは、東京オリンピックの種目にもなり、これからもっと人気が出ると思います。

